

## ベトナム人の外国人技能実習生を受け入れて

福岡 三池病院

当院では、2008年度より日本とインドネシアとの経済連携協定（EPA）に基づき、第一陣のインドネシア人EPA看護師候補者女性2名を精神科病院としては初めて受け入れ、外国人雇用が始まりました。その第一陣のインドネシア人EPA看護師候補者1名が九州で初の看護師国家試験合格者となりました。合格した彼女は、日本語能力N2も習得し病棟看護師として2年間勤めましたが、母国の日本企業である日本貿易振興機構に就職し幸せな家庭を築いています。その後も2～3年おきにEPA看護師候補者を継続的に受け入れていきます。当時の法人の受け入れ動機として、国際貢献及び将来の医療・介護・福祉の職員不足を解消するためのテストマッチでもありました。現在ではフィリピン人のEPA看護師・EPA准看護師が戦力として働き、そしてEPA看護師候補者も看護師国家試験に向けて業務と勉強に励んでいます。

当院は、日本精神科病院協会監理団体様より第一期生のベトナム人技能実習生3名を令和2年1月より受け入れていきます。彼女たちは認知症治療病棟で看護助手として生き生きと働いています。また第二期生のベトナム人技能実習生も今年来る予定ですので楽しみに待っています。

私は、兼務で外国人教育責任者をしており、EPA看護師候補者・EPA介護福祉士候補者及び技能実習生の教育の中心的役割を担っています。また、日常生活支援も行っています。今回、私を中心に配属病棟師長・技能実習指導者（主任）でベトナム人技能実習生の聞き取り調査を行ったの

で、それを交えて皆様に報告します。

### 技能実習生の聞き取り調査

#### 実習生紹介

【名前】 ファム・ティ・タイン・マイ  
(22歳・女性・独身)

〈印象〉 家庭的なやさしい長女タイプ

〈出身〉 ベトナム・タイビン

〈学歴〉 医科短期大学 看護学（検査）3年

〈趣味〉 音楽鑑賞

〈特技〉 料理作り

【名前】 フン・タオ・ガン  
(22歳・女性・独身)

〈印象〉 活発で明るい次女タイプ

〈出身〉 ベトナム・ランソン

〈学歴〉 短期大学（看護）3年

〈趣味〉 ダンス

〈特技〉 歌を歌うこと

【名前】 ター・ティ・タイン・ハー  
(22歳・女性・独身)

〈印象〉 可愛い末っ子タイプ

〈出身〉 ベトナム・タイビン

〈学歴〉 医科短期大学 看護学（検査）3年

〈趣味〉 体操

〈特技〉 料理作り

#### 来日前の状況や経歴

私たちは、医科短期大学看護学（検査課）で3

年間学びましたが、技能実習生として日本に来ることを決めました。約1年間の日本語・介護の研修を受け、その後来日まで家事手伝いをしていましたので企業での就労の経験がありません。(マイさん・ハーさん)

私は短期大学(看護課)で3年間学び技能実習生に応募し1年間の日本語・介護の研修を受けました。その後、地元の病院で看護師を1年間経験して来日しました。(ガンさん)

### 日本での就労希望(技能実習生)した理由

私は、新しい環境で勉強し自分の人生を大きく変えたいと思っていました。テレビで日本の番組を見て日本語が面白いと感じ、また日本は世界でも経済的・技術的に最先端に行く美しく安全な国だから決意しました。(ガンさん)

私は、日本は東洋と西洋の文化が調和し、多様なファッションやおいしい料理があることに興味を持ちました。さらに高度な技術や経済力もあり、国民が規律正しく真面目なところが好きです。だから日本に来ることを決めました。(ハーさん)

私は、日本の文化にはベトナムに近い多くの特徴があると思います。そして日本は経済大国で世界有数の技術を持ち、独特な美しい文化を保持しています。そんな日本が好きです。また家族の生活を応援するために日本に来ました。(マイさん)

### 来院後の日本語教育・自己学習

日本語能力N4程度の試験に合格して来日した私たちは、日本語能力N3受験のため毎週火曜日・金曜日の各2時間授業を技能実習責任者から受けています。自己学習も施設が準備してくれた漢字ドリルや参考書を使って毎日1~2時間勉強しています。業務中や昼食時のスタッフとの会話も、とても勉強になります。またフィリピン人EPAの先輩も寮や業務で一緒なので、日本語をよく教えてもらっています。その他にも、インターネットで調べたりテレビを見たりして学んでいます。



向かって右から病棟師長、マイさん、ガンさん、ハーさん、技能実習責任者(外国人教育責任者)

### 日本のイメージについて

- ・自然が豊かで美しい
- ・経済が発展している
- ・技術が高く製品が良い
- ・食べ物が美味しい
- ・観光地が多い
- ・日本人は真面目で良く働く
- ・治安が良く一人でも外出できる

### 業務について

私たちは、3日間のオリエンテーションを終え3人一緒でEPA フィリピン人が働いている認知症治療病棟で看護助手業務をしています。業務内容は、患者さんの身の回りのケア(食事介助、入浴・清拭介助、整容、排泄介助、移乗、移動)を看護師の指導の下に行っています。環境整備(ベットメーカー、リネン交換、衣類等の準備、病棟清掃、環境整備)などは看護助手の先輩から教わって行っています。言葉が分からない時は翻訳機を使ったりしていますが、日本語は難しいので、よく聞くように心がけています。

### うれしかったこと

- ・日本に来られたこと
- ・日本語と介護技術が学べる
- ・フィリピン人から英語が学べる
- ・日本食、フィリピン食、ベトナム食の食事会
- ・日本人職員が優しく説明してくれる

- ・給料をもらって仕送りができた
- ・家庭菜園を作ってもらい野菜を植えた

### 困っていること

- ・移乗等で患者が重い
- ・患者名が難しい
- ・日本語が難しい（特に漢字）
- ・同じ言葉でも反対の意味がある
- ・地方の方言が難しい
- ・上司に言いたいことを直接言えない
- ・税金が高い

### 生活や仕事の満足度

生活面は、寮が新しく電気製品、家具、生活用品、自転車が準備されていて足りないものはありません。寮にはEPA フィリピン人の先輩がいてサポートしてくれます。外国人教育責任者やスタッフからも生活のサポートを受け、遊び等にも連れていってもらえて満足です。

仕事面では、ベトナム人3人一緒なので心配なく、また楽しくできています。患者さんのお世話するのも楽しいです。スタッフからも優しく指導してもらえるので仕事が負担という感じではありません。若い職員が多いためみんなで協力して作業することがとても楽しいです。

### 日々の過ごし方

勤務日は、帰宅後スーパーに食材等を買物に行ったり、みんなで雑談したりして過ごします。食事は好みが違うので各自作っていますが分け合うこともあります。その後シャワーを浴びたり、テレビを見たり、日本語の勉強をしたりして自由に過ごしています。

休日は、新型コロナの影響で都会の町には行けません。近くのショッピングモールや100均ショップ等で買物をしています。また寮のみんなと食事会等も行います。

### 将来の夢

看護師として日本の病院に勤めたいです。子どもの時、私はとても病弱で祖父母が面倒を見てくれていました。大人になって祖父母の世話ができ



介助中のベトナム人技能実習生

る看護師になろうと思います。そのためには、今から少しずつ看護や医学に関することを勉強していきたいと思います。(ガンさん)

介護技術や日本語をしっかり学び、日本語能力N2に合格したいです。そして、日本の知識・経験を活用した仕事をして家族を経済的に助けたいと思っています。(ハーさん)

帰国時に自分の国を支援できるような仕事に就きたいです。そのためにはもっと多くの経験や知識を習得しなければならないと思っています。(マイさん)

## 実習指導者担当者の聞き取り調査

### 実習生の印象

言葉が分からず、不安が大きい中で来られたにもかかわらず、実習生3人は毎日笑顔で明るく元気に患者さんの介護に取り組まれています。とても向上心があり真面目です。休みの日には日本語の勉強を熱心にされています。日本の食材で自炊し健康管理もきちんとされています。

### 受け入れ側の苦勞

インドネシア人やフィリピン人の方は英語が堪能であるため日本語が通じない場合、片言の英語

で通じることが多かったのですが、ベトナム人の方は基本的には英語が苦手な方が多いため正確に情報を共有できるよう翻訳機を利用しました。それにより少しでも早く業務を覚えてもらえるよう努力しています。一方的に日本語を教えるのではなく、私たちもベトナム語を少しでも勉強し交流を深めています。なるべく地元の方言は使わず、スタッフは標準語で話すよう心がけています。

### 職員の反応・影響

初めはスタッフも緊張していましたが、ジェスチャーや翻訳機を用いて交流を深めていきました。6ヵ月後には、会話時に冗談を混じえ笑顔も増え、介助時は表情やアイコンタクトでも合図ができるまでになっています。また、職員も間違ったことを教えられないとのプレッシャーがあり、教えるために自らの職務の再確認を行い、スタッフのレベルアップにも結びついており、お互いが良い刺激となっています。

### 患者さんの反応

技能実習生3人の暖かい対応を患者さんたちも感じ、表情が豊かになったと感じます。どこから来たのか等、興味・関心を持たれ、本人たちに質問されたりし、いい刺激になっていると思います。また、ベトナムの方は明るく、よく喋り、好奇心もあり、周りの人を和ませてくれます。そして若いので、患者さんからは子や孫を慕うような姿も見受けられます。

### 異文化である外国人との対話の注意点

- ①相手が自分と同じであると決めつけてはいけない。(違う考えを言えない、反論できない等)
- ②普通だと思っても何か問題を抱えていることがある。(表情に出されないことがある)
- ③見慣れた仕草や行動でも別の意味を表す場合があるかもしれない。(仕草や行動は日本と違う)
- ③こちらが意図したことがそのまま相手に理解されたと思ってはいけない。(何でも「はい」と返事)

※異なった文化の行動は、どうしてそういう行動がとられたのかを理解しようとしなければなら

ないと思います。そのためにも、日頃から良い人間関係を作り、多く対話、行動することが大切です。

### 実習生への激励の言葉

はじめてのベトナム人技能実習生の受け入れなので、ベトナム人の先輩がいない中で言葉の壁を克服することは大変ですが、皆さんがこれから来られるベトナム人技能実習生の良いお手本となることを望んでいます。そして少しでも多くの知識・技術を学ばれ、帰国後にベトナムの医療・介護の発展に結びつき、ベトナムと日本の架け橋になってもらいたいと願っています。

### EPA 候補者～技能実習生の

#### これまでの飲食・娯楽

##### 好きな食べ物

1位 豚骨ラーメン	2位 天ぷら
3位 焼肉	4位 うどん
5位 カレー	6位 お好み焼き
7位 回転寿司	8位 ステーキ
9位 パスタ・ピザ	10位 ハンバーグ

##### 一緒に作った手料理

カレーライス・焼肉・すき焼き・水炊き・冷やしラーメン・ざるそば・おでん・きなこ餅・刺身・魚料理・巻きずし 等々

##### 名所案内・旅行で行った所

阿 蘇 さる 劇場  
熊 本 城 大宰府天満宮  
ハウステンボス 九重花公園

等々

##### 季節限定で参加・行った所

花見 (梅・桜・ひまわり・コスモス)  
紅葉 雛飾り 花火大会 夏祭り  
キャンプ (海水浴・川遊び) スケート  
餅つき 初詣 等々

### 最後に外国人教育責任者 (技能実習責任者) として

当院が外国人雇用を始めて12年が経ちました。

私は当初から外国人の教育・生活支援の責任者として携わってきてインドネシア人、フィリピン人、ベトナム人と3ヵ国の若い人たちを見てきました。国によって性格や習慣はさまざまですが、共通して言えることは家族思いで高齢者にとっても優しいということです。彼女らは大学や短大を卒業され、良い家庭環境や教育に恵まれて育っています。そして真面目で素直です。それに南国育ちということで、とても明るく笑顔が素敵なので患者さんや職員からも慕われています。

彼女らは、異国に来て日本語の壁や習慣の違いに悩み、大変苦勞することが多く、ホームシックになることもあると思いますが、頑張っています。そのような姿を見ると応援したくなります。彼女らの笑顔の保持と日本に来てよかったと思えるような支援をしていきたいと思っています。また、日本精神科病院協会の会員の皆様が多く外国人を雇用されることを願い、そのことによって外国人同士の交流・意見交換の機会が深まればいいなと感じています。